

# つくばみらい市誕生にあたって

つくばみらい市市長職務執行者  
飯島 善

広報つくばみらい合併特別号  
の発行にあたり、一言ごあいさ  
つを申し上げます。

平成18年3月27日をもちまし  
て伊奈町・谷和原村が合併し、  
「つくばみらい市」がここに誕  
生いたしました。記念すべきこ  
の合併を迎えることができまし  
たことに、心よりお札を申し上  
げます。

また、この合併を成就させる  
ために、いろいろとご尽力をい  
ただきました関係各位には、心  
より敬意の意を表しますとともに  
に、住民の皆様の深いご理解と  
ご協力に対しまして、心から感  
謝を申し上げる次第でございま  
す。

ここに誕生いたしました「つ  
くばみらい市」は、地理的にも  
歴史的にも深いつながりがある、  
筑波郡内の伊奈・谷和原両町村  
の合併でございます。それぞれ  
が恵まれた自然環境や地域の伝  
統・文化を守りながら、産業の  
振興や福祉・教育の充実を図る  
など、これまでに地域の特色を  
生かしたまちづくりを進めてま  
いました。

しかし、昨今の社会・経済情  
勢の変化などに伴い、市町村合  
併は避けて通れない課題である

との認識のもとに、お互に尊  
重し合いながら新しいまちづくり  
を進めるべく、「つくばみらい  
市」として新しい時代の第一歩  
を踏み出したところでございま  
す。

今後、さらに進む少子高齢化  
社会を迎へ、地方分権社会構築  
のための三位一体改革による補  
助金の削減や、地方交付税の見  
直しなど、地方自治体を取り巻  
く情勢には厳しいものがありま  
す。

「つくばみらい市」では、「活  
力に満ちた うるおいとやすら  
ぎのまち」を将来像と定め、環  
境と共に生し、安心して暮らせる、  
地域の魅力を生かしたまちづく  
りを進めることとしています。  
その実現に向けて、住民の皆様  
と共に知恵と工夫を凝らし、分  
権時代に相応しい協働のまちづ  
くり、夢と希望が持てるまちづ  
くりを進めることができ、私たちに  
課せられた使命であると認識し  
ております。

また、「つくばみらい市」では、  
旧町村の役場庁舎をそのまま活  
用する分庁舎方式を採用し、庁  
舎規模などを考慮して、各部署  
を分散配置しております。伊奈  
町村におきましては、「総務部」・  
「市民部」・「保健福祉部」の各  
課・室を配置し、谷和原町村に  
おきましては、「産業振興部」・

「都市建設部」・「議会事務局」・  
「農業委員会事務局」・「教育委  
員会」・の各課・室を配置し、

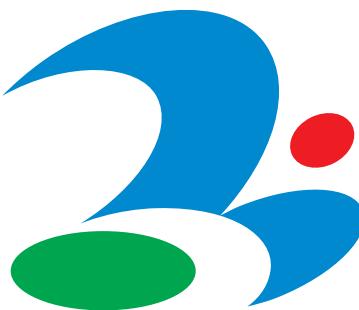
・総面積＝79.  
14km<sup>2</sup>  
・総人口＝4万1千216人  
(男2万568人)  
(女2万648人)

予定でございます。なお、両庁  
舎に「市民窓口課」を配し、証  
明書の発行や各種手続きにおい  
て利便性を高めると共に、両庁  
舎間を結ぶシャトルバスを運行

するなど、今まで以上に質の高  
い住民サービスを提供してまい  
ります。

最後になりますが、未来に羽  
ばたく「つくばみらい市」発展  
のため、皆様のより一層のご支  
援とご協力を賜りますよう心か  
らお願いを申し上げ、あいさつ  
といたします。

## ◆つくばみらい市市章◆



「つくばみらい市」の頭文字  
「つ」と「み」をモチーフに、  
青と緑は空と清流にはぐくまれ  
た歴史と文化の田園都市を、赤  
は情熱と輝きと協力をイメージ  
した太陽を表現しています。  
全体では羽ばたく鳥のイメー  
ジを描き、「つくばみらい市」の  
発展と飛躍を象徴しています。